

**宿場町が
よみがえる！**

3月27日、宿郷上宿地区にて、
波佐見再発見塾とくらわんかまつりが行われ、上宿地区の通り
は多くの賑わいに包まれました。
(関連記事は16ページに記載)



- | | | | | | |
|-----------------|----|--------------|----|-----------------|----|
| ●役場からのお知らせ..... | 2 | ●健康一口メモ..... | 17 | ●婦人会だより..... | 22 |
| ●みんなのひろば..... | 14 | ●暮らしと情報..... | 18 | ●恋..... | 23 |
| ●スポーツ..... | 16 | ●社協だより..... | 20 | ●暮らしのカレンダー..... | 24 |





全国的に人口減少の進行が今後の経済に悪影響を及ぼしていくと叫ばれています。本町でも人口は平成2年をピークに減少に転じ、平成27年の国勢調査の速報値では、一万五千人を切る状況となっています。

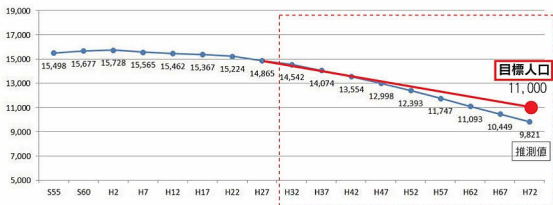
この全国的な人口減少時代の中にあって、「これからの波佐見町はどうあるべきか」を約1年掛けて、これまでの本町の現状と課題を整理し、また様々なご意見をいただき、これからの本町の目指すべき方向性として、波佐見町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました。

これから住民皆様のご理解ご協力を得ながら、「波佐見町の創生」に向けた取り組みを行ってまいります。

波佐見町まち・ひと・しごと創生総合戦略・波佐見町人口ビジョンを輝く陶農のまち波佐見を策定

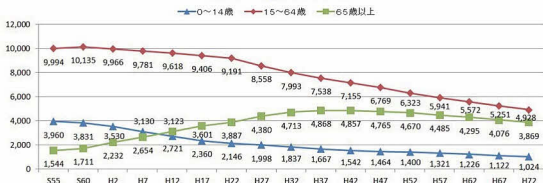
2060年
このままだと
9,821人
目標人口は
11,000人
波佐見町

波佐見町の総人口の推移



本町のこれまでの人口推移と社会保障人口問題研究所による2060年（平成72年）までの推測値。平成2年の15,728をピークに減少に転じ、平成27年の速報値では14,865人と15,000人を下回る結果に。このままだと2060年（平成72年）までに9,821人と推測される人口を、この戦略で11,000人の確保を図ります。

年齢3区分別人口の推移





波佐見を輝かせる

「人」財を育てる

先のグラフは、5年毎の国勢調査の数字と、その数字を基に将来の本町の人口予測をしたグラフです。高齢人口以外は現在でも減少傾向にあり、このままであれば、全ての年齢が減少することになります。

波佐見町が今後も活力ある町として存続していくためには、生産年齢人口を増やすと同時に年少人口を増やす取り組みを行っていくことが重要です。

この課題に向けて、出生率の増加や町内の雇用の創出、暮らしやすい環境作りなど様々なものに取り組みでいく必要があります。

そこで一番大切なことは、本町のこれまで培ってきた歴史・文化といった町独自の資源を活かしつつ、町外からの新しい風を取り込める「人」財を育てていくことだと結論を出し、以下のような本町の5つの基本目標を立てました。

これから5つの基本目標を中心に今後諸施策に取り組み、本町の次の時代の創生を皆さんと一緒に作り上げていきたいと思います。

1. 人を育てる

- (1) これからの町を担う人材育成
- (2) 幼小中高生に対する新たな特別授業の実施
- (3) 感性を高めるための教育とイベントの開催
- (4) 語学力をつける施策の展開
- (5) 女性の活躍社会の創出

【具体策】

これからの波佐見町を担っていく世代の交流及び組織的な横の繋がりを（連携）を強化します。子どもたちの「感性」「創造性」「独自性」を高めるための情操教育に取り組みます。女性が今以上に活躍してもらうための各種取り組みを強化します。

2. 産業の振興を図り安定した雇用を創出する

- (1) 企業誘致
- (2) 波佐見焼の振興
- (3) 農業の振興
- (4) 観光の振興
- (5) 商業や個人起業に対する支援

【具体策】

町内での仕事を確保するために、企業誘致や地場産業の振興を継続して行います。

近年は観光客が増加し、それに伴って飲食店の開業が増えています。こういった観光客数の増加が地元経済の活性化に繋がっていく取り組みを強化します。個人起業に向けた取り組みも強化します。

3. 新しい人の流れをつくる

- (1) 空き家対策
- (2) 民間による住宅団地造成に対する支援
- (3) 移住定住PR

【具体策】

人口減少を少しでも緩和させるためには町外から人を呼び込む必要があります。このため空き家や波佐見町PRの取り組みを強化します。

4. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえ、子育て環境の向上を図る

- (1) 男女の出会いの場の提供
- (2) 子育て環境の充実と負担軽減

【具体策】

昔のような青年団組織が無いため、男女の出会える場が少なくなっています。男女の出会いの場の創出と、子育て環境の充実・負担軽減を図ります。

5. 官民一体となって暮らしやすいまちをつくる

- (1) 自治会独自活動に対する活動支援
- (2) 地域の拠点整備に対する支援
- (3) 大学との連携

【具体策】

自治会自らが今回の地方創生に沿った取り組みをされる際の支援を行います。また、そういった際に大学等の専門的な立場からサポートが受けられるように支援します。





リフォームをお考えの皆さまへ

5月受付開始

住宅の性能向上のためのリフォームを支援します

【事業の概要】

性能向上のためのリフォーム工事を行う住宅の所有者に対し補助を行います。

補助対象となるリフォーム工事(工事費の合計が50万円以上のもに限る。)の概要は、下記の①～③のものとなります。

ただし自ら所有し、居住する(又は居住しようとする)住宅に限ります。

注)以下に示す工事は、あくまで各工事種別の一例です。

注)当補助金は、予算が無くなり次第、終了させていただきます。

【補助額】

下記対象工事に係る費用の「1/5」を補助します。

補助の上限額は、バリアフリー・安全型、省エネルギー型、防災型それぞれにつき「10万円」になります。

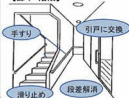
●問い合わせ先

建設課管理係 ☎85-3383

①バリアフリー・安全型

【廊下や各室のバリアフリー工事】

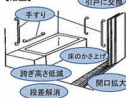
【廊下・階段】



【便所】



【浴室】



【台所の改修工事】

シンク下にひぎが入る空間のあるもの

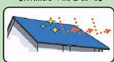


【24時間換気設備設置工事】

給気・排気ともに換気設備を設けるもの(第1種換気)

②省エネルギー型

【断熱瓦の葺き替え】



【複層ガラスの設置】



【高効率給湯器の設置】



【断熱材の施工】

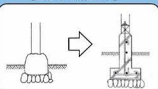


③防災型

【防災瓦の葺き替え】



【基礎等の補強工事】



【防火外壁への張替え】





高齢者向け給付金の受付が始まります

高齢者の生活を支援するための給付金（年金生活者等支援臨時福祉給付金）の受付を波佐見町でも開始します。この給付金を受け取るためには受付期間内に申請が必要になりますので、早めの申請をお願いします。

【申請対象者】

- 対象者は、以下の要件を全て満たす方です。
- ①基準日（平成27年1月1日）に波佐見町に住所があった方
 - ②平成29年3月31日までに65歳以上となる方
 - ③平成27年度の住民税（均等割）が課税されていない方

※次の場合は対象となりませんのでご注意ください

- ・課税されている方の扶養親族となっている場合
- ・生活保護の受給者である場合など

【支給額】

対象者1人につき30,000円
（1回のみの支給です）

【申請期間】

4月20日～7月19日まで（予定）

【申請方法】

申請書に必要事項を記入・押印し、波佐見町住民福祉課高齢者向け給付金窓口まで提出または郵送してください。

【提出書類】

- ①申請書（対象の可能性のある方に役場から発送します）
- ②印鑑
※その他、本人確認書類等が必要となる場合もあります。

【留意事項】

- ・原則として、申請期間外の申請は受け付けられませんのでご注意ください。
- ・平成27年1月1日時点で住民票のあった市区町村が申請窓口となります。平成27年1月2日以降に波佐見町へ引っ越してこられた方は、以前お住まいだった市区町村で手続きをしてください。

【振り込め詐欺や個人情報の詐取に注意！】

波佐見町や厚生労働省等の職員がATMの操作をお願いすることや、給付金支給のために手数料を求めることは絶対にありませんのでご注意ください。

●問い合わせ先

住民福祉課社会福祉係 ☎85-2973

移住者向けお試し住宅始めました！

町外から移住を希望している人に、波佐見町がどのような場所か知ってもらうために、短期間お試しで滞在できる住宅を用意しました。

町外にお住まいの方で、波佐見町へ移住を希望している人や、移住を希望しているがどこに移住しようか考えている人などがお知り合いでいらっしゃれば、ぜひご紹介ください。

【お試し住宅】

場 所：長野郷（鴻ノ巣公園近く）

使用料：6,000円～21,500円

構 造：木造一戸建て

※使用期間に応じて変わります。

設 備：洗濯機・冷蔵庫・エアコン・テレビ他

●問い合わせ先

使用期間：2日～30日

企画財政課企画班 ☎85-8400

！ マイナンバーのこんな詐欺にご注意を！

【ケース2】

携帯電話に、「あなたの個人情報が漏えいしている」「個人情報を守るため、必ず手続きを行ってください」「マイナンバー情報が漏れると、住民票の異動や銀行口座の開設が簡単に行える」などと記載されたメールが届き、個人情報の削除費用などとして電子マネーを購入するよう指示され、その電子マネーをだまし取られた。

- マイナンバーはこんな風には使われません。
あやしいと思ったら、消費者ホットライン（☎188）最寄りの警察（☎9110）までご相談ください。





役場臨時職員を募集します

職 種	環境美化作業員	事務補助職員
募集人員	1名	1名
申込期限	4月26日(火) 17:00	5月31日(火) 17:00
応募資格	普通自動車運転免許取得者かつ申込期限日現在満60歳未満の者	申込期限日現在満50歳未満で、パソコン操作ができる者に限る
仕事内容	公共施設等の環境美化作業(主に草刈機・チェーンソー作業)	議会事務局事務補佐
勤務時間	8:00~17:00	8:30~17:15
賃金等	時給920円(社会保険あり)	月給144,600円(社会保険あり)
雇用期間	採用日から平成29年3月31日まで状況により雇用を延長することもあり。	7月1日~平成29年3月31日まで状況により雇用を延長することもあり。
応募方法	住民福祉課まで履歴書を提出	議会事務局まで履歴書を提出
試験方法	面接試験	面接及び実技(パソコンによる文字おこし)
問い合わせ先	住民福祉課環境衛生係 ☎85-2111(内線113)	議会事務局 ☎85-5755

桜づつみ河川公園
「桜オーナー」募集!

宿郷陣川橋から岳辺田郷梅高野までの桜づつみ河川公園には、約650本の桜が植えられています。そのうち約350本は町内在住の方などがオーナーとなり、記念プレートを設置されています。

入学や卒業、就職、退職など人生の節目を記念して桜のオーナーになりませんか?

なお、オーナーとなられた場合、桜の木の周辺の除草・清掃をお願いしています。

【場 所】桜づつみ河川公園内

【申込資格】原則として、申込みは町内在住の方に限ります。

【負担金】1本当たり15,000円
(陶板プレート及び設置費用)

●問い合わせ先

住民福祉課環境衛生係

☎85-2111(内線113)

桜づつみ河川公園
愛護団体募集!

桜づつみ河川公園(宿郷から岳辺田郷)は憩いの場として多くの方に親しまれております。そして、その全域にわたり、愛護団体の皆さんがその憩いの場を守るため、除草や清掃に取り組まれています。

現在、桜づつみを守る活動をしていただける愛護団体を募集しています。

【申込期限】5月16日(月)まで

【活動内容】年3回程度の除草と清掃等の活動

【活動場所】河川公園内(桜づつみ)

- ・宿郷大平鉄工様裏付近(約200m)
- ・宿郷桶渡橋付近(約250m)
- ・川内郷笹渡橋付近(約480m)
- ・岳辺田郷西前橋付近(約630m)

【その他】

愛護団体は、お友達同士のグループなどでも登録できます。興味のある方は、お気軽にご相談ください。

また、愛護団体に登録され、活動されると奨励金があります。

●問い合わせ先

住民福祉課環境衛生係

☎85-2111(内線113)



4月から国民年金保険料の額が変わります

社会保険と厚生年金の資格を喪失した場合には、国民健康保険の加入手続きと同時に国民年金の加入の手続きが必要となります（原則14日以内）。

【国民年金保険料】

国民年金に加入すると毎月国民年金保険料の納付をする必要があります。金額は、平成28年度は月額16,260円となります。また、国民年金保険料は前納することにより割引があります。割引後の金額については、下記のとおりとなります。

納付方法	納付金額	割引額
1ヶ月	16,260円	標準額
1ヶ月（口座振替の早割り）	16,210円	50円割引／月
6ヶ月前納（現金納付）	96,770円	790円割引／半年
6ヶ月前納（口座振替）※1	96,450円	1,110円割引／半年
1年前納（現金納付）	191,660円	3,460円割引／年
1年前納（口座振替）※2	191,030円	4,090円割引／年
2年前納（口座振替）※2	377,310円	15,690円割引／2年

口座振替の申し込みは、各金融機関または年金事務所にて受け付けています。

※1 振替月は4月末日（2月末日までに申込）と10月末日（8月末日までに申込）です。

※2 振替月は4月末日（2月末日までに申込）です。

【付加保険料】

毎月の国民年金保険料に付加保険料月額400円をプラスすることで、もらえる年金額を増やすことができます。

受け取る金額は、老齢基礎年金＋付加年金（200円×付加保険料納付月数）となり、年金をもらいだして3年目からは得ることになります。ただし、国民年金基金に加入している人は付加保険料を支払うことはできません。

【免除・納付猶予申請と学生納付特例】

経済的な理由から国民年金保険料の納付が困難な場合は、申請により免除または猶予されることがあります。免除には5つの区分があり、収入等の状況に応じて5つのうちのいずれかが適用されます。（対象とならない場合もあります。）

学生の場合も学生納付特例を受けることで、納付を猶予してもらうことができます。

また、免除や猶予を受けた期間について、10年以内に追納することで通常の納付期間としてみることができます。追納をする場合、3年以上前の国民年金保険料は当時の金額に加算額が上乗せされます。

納付ができない場合でも放置せず、免除や学生納付特例を申請し、未納期間を作らないようにしましょう。

○免除区分

全額免除	納付猶予※ (30歳未満対象)	4分の3免除 (1/4納付が必要)	半額免除 (1/2納付が必要)	4分の1免除 (4/3納付が必要)
------	--------------------	----------------------	--------------------	----------------------

※7月1日から50歳未満が対象になります。

●問い合わせ先

課早年金事務所

☎0957-25-1662

健康推進課国保年金係

☎85-2111（内線125～127）



多数の寄附金ありがとうございました

平成27年度は、波佐見町ふるさとづくり応援寄附金(いわゆるふるさと納税)に対して**917名**の方より**1,265万8,000円**の寄附をいただきました。

町出身の方のみならず、やきものや観光をきっかけとして、日本全国の本当に多くの方々に温かいご寄附を賜りました。本当にありがとうございます。

頂いた寄附金は、申請された目的に沿って活用させていただきます。



【お知らせ】

波佐見町では平成27年10月から寄附者へのお礼品を見直し、生産者の想いの込められた食品や、人気の器など、これまで以上に波佐見町の魅力が伝わる品物を多数ご用意しています。ポータルサイト「ふるさとチョイス」や役場窓口でも受付を行っておりますので、担当までお気軽にお問合せください。

また、**お礼品の拡充や更なる波佐見町の魅力の発掘、PRのためにも、お礼品を提供して下さる事業者を随時募集しております。**「町内に所在する個人、事業者であること」など、一定の条件がありますので、同じく担当までお気軽にお問合せください。

●問い合わせ先 企画財政課財政管財係 ☎85-2111 (内線214)



【▲鬼木の朝ごはんセット】



【▲百笑会 有機「AS」人参】



【▲アルギニン元気たまご】

4月から児童扶養手当等の額が変わります

	平成27年度(月額)	平成28年度(月額)	支給月
児童扶養手当全部支給	42,000円	42,330円	4月・8月・12月
〃 一部支給	41,990円～ 9,910円	42,320円～ 9,990円	
特別児童扶養手当1級	51,100円	51,500円	4月・8月・11月
〃 2級	34,030円	34,300円	
障害児福祉手当	14,480円	14,600円	2月・5月 8月・11月
特別障害者手当	26,620円	26,830円	
経過的福祉手当	14,480円	14,600円	

●問い合わせ先 住民福祉課子育て支援係 ☎85-2333
社会福祉係 ☎85-2973



美しい自然を子供たちへ

下水道と浄化槽

下水道



波佐見町では、生活環境の改善と公共用水域の水質汚濁防止のため、国・県の補助を受け下水道事業と浄化槽設置整備事業に取り組んでいます。

実施にあたっては、人口密集地域で、より多くの家屋が接続でき、集中して維持管理ができる下水道と、個別に処理するため地域の条件に応じた整備ができる浄化槽の、それぞれの特徴を生かしながら区域を定め、効率的な整備を目指しています。

新たに4 ha(ヘクトール)が供用開始

平成27年度実施の下水道工事が完了し、新たに4 ha(榊木場郷の一部・小樽郷小石原地区)が平成28年4月から供用開始となりました。(上図参照)

供用開始地区の各家庭、事業所には「公共汚水ます」が設置され、排水設備工事を行うと、いつでも下水道に接続できる状態となっています。

今回供用開始した地区を合わせると、公共下水道全体計画の中央処理区面積388 haに対して、約80%にあたる310 haが下水道に接続可能となりました。

接続は3年以内をお願いします

下水道事業は、多くの方に接続してもらわなければ、本来の目的である生活環境の改善と、海や河川を汚染から守る役割が果たせません。

下水道の接続は、供用開始から3年以内と定められています。平成26年4月に供用開始した湯無田郷別当地区・榊木場郷の一部が、今年度中に供用開始後3年目にあたるので、下水道への接続をお願いします。3年目以外の地区でも供用開始後、下水道へ接続されていない世帯等は、早めの接続にご協力ください。

なお、町では「排水設備指定工事店」を定めており、それ以外では排水設備工事を行うことができません。工事の相談・依頼は指定工事店へご相談ください。指定店一覧は、役場窓口やホームページでご確認ください。

また、排水設備工事に必要な資金の貸付制度や、「すいせいか」積立制度もありますので詳しくは指定工事店、または役場水道課へご相談ください。

下水道を正しく使いたしう

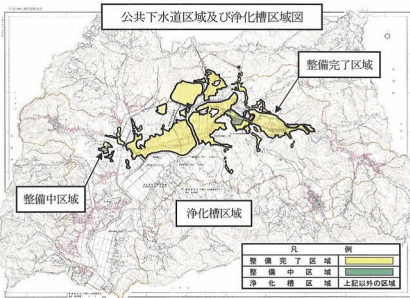
下水道のポンプ場や処理場へ、タオルや下着・モップ・流腸剤容器・目薬容器・土のう袋・紙ナプキン・排水溝蓋など様々なものが流れ込み、ポンプが詰まってしまう事例が多発しています。

下水道に接続していたとしても、何でも流していいということではありません。トイレ・トベーパー以外では絶対に流さないでください。

長く快適に使用するため、下水道を正しく使いたしう。



浄化槽



◎28年度補助額

浄化槽区分	人槽区分	補助限度額(円)	
		個人住宅の増改築(※注記)	個人住宅の新築及び住宅以外
一般浄化槽	5人槽	442,000	332,000
	6～7人槽	552,000	414,000
	8～50人槽	730,000	548,000
窒素又は炭除去能力を有する高度処理型の浄化槽	5人槽	592,000	444,000
	6～7人槽	648,000	486,000
	8～50人槽	768,000	576,000

- 浄化槽補助金交付制度**
- 波佐見町では、住宅や事業所等の新築(改築)などで設置する50人槽以下の浄化槽に対する補助を行っています。
- また、平成26年度から既存の個人住宅の水洗化をより推進するために、増改築等による浄化槽の設置に対しては、補助金の増額を行っています。(左表参照)
- 一 補助対象区域**
下水道事業認可(整備)区域を除く町内全域が補助対象となります。(上図参照)
- 二 補助金の申請**
補助を希望する場合は、浄化槽設置工事を行う前に交付申請が必要です。

※注記補助金増額の対象

浄化槽設置者と居住者が同一であることが条件として、次の場合に補助金が増額となります。

- ◎ 既存の個人住宅の増築及び住宅改修に併せて、浄化槽を設置する場合。
 - ◎ 既存の住宅を取り壊し、同じ場所に建設して浄化槽を設置する場合。
- その他、表に記載のない浄化槽やご不明な点については、町のホームページをご覧ください。水道課へお問い合わせください。

浄化槽を使用されている方へ

◎ 指定検査機関の定期検査を受けてください

浄化槽の使用開始後8カ月以内に一回、その後は一年に一回、長崎県浄化槽協会の実施する法定検査が義務づけられています。浄化槽の役割をよくご理解いただき、適正な維持管理をお願いいたします。

ご不明な点は、お気軽にお尋ねください。

下水道・浄化槽に関する
お問い合わせは

水道課水道班(下水道担当)

☎85-56008



～中尾郷防災訓練～

防災意識の向上及び地域防災力の強化

3月13日、中尾郷グラウンドで中尾郷防災訓練が行われ、中尾郷及び井石郷（橋ノ谷地区）住民及び地元消防団、自衛消防隊など約150名が参加しました。

中尾郷における土砂災害を想定した避難訓練では、午前9時に避難開始の放送で中尾郷及び井石郷（橋ノ谷地区）住民に指示があり、中尾郷グラウンドに避難をする設定で行われ、災害時の対応や協力体制などを再確認していました。

そのほか訓練では、消防署員と女性消防団員による救命機器（AED）を使った救急救命講習や、警察署の災害担当者による災害時の対策についての説明、社会福祉協議会による非常食訓練、浅田さんによる昭和27年に発生した中尾郷土砂災害の体験の講話、ナカムラ消防化学による消火器等を使った消火訓練、消防団第5分団による新車両（小型動力ポンプ付き積載車）の披露及びホース延長訓練も行われました。

今回の防災訓練をとおして、参加者は、災害に対する対応力の強化と防災意識の向上を図ることができました。

地域の発展を目指して― 県を越えた災害時応援協定
野々川郷と武雄市西川登町矢筈地区が締結

3月15日、本町野々川郷と武雄市西川登町矢筈地区との間で、「災害時の相互応援に関する協定書」が交わされました。

この協定は、災害が起こった際に、相互に連絡を取り合い、救助活動の援助や避難の受け入れ、そしてそれを想定した訓練などを定期的に行うことを約束するものです。このように、県を越えて、また住民が主導して協定書を交わすことは、波佐見町では初めてのことになります。

もともと野々川郷と矢筈地区は隣接した関係にあり、古くから交流も盛んだったそうです。この協定も、そういった交流の中から、「お互い自然環境や生活環境が同じで状況もよく分かるから災害が起こった時は協力し合おう」「やるならしっかりとした形で残して次世代にもつないでいこう」という話が出て来たことがきっかけとなったとのことでした。

一からの協定書作成という慣れない作業に、奔走しながらも実現させていった前野々川郷自治会長の岳川さんにお話をお聞きしたところ「住民の高齢化が進んでいるが、自分たちのことは自分たちで何とかしていかなければならない。また、協定を結ぶことで、子や孫の代までお互いの交流が続き、地域が元気になるきっかけになれば」と語られ、野々川と矢筈の方々の地元を思う気持ちの強さが感じられました。



vol. 9 波佐見町代表チーム決まる——！

ゴールデンウィークも間近に迫ってまいりました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。波佐見陶器まつりもいいけど、インディアカもね？

3月号でお知らせする予定でした波佐見町からの出場チームが、ついに決定しましたので、今回のねんりん通信では、そのチームとメンバーの顔ぶれを紹介します！

これからは、本大会で好成績を残せるよう練習を積み重ねていきますので、応援よろしくお願いします。

—波佐見町代表チーム「ALL 波佐見」誕生！—

2月から、老人クラブへの打診、広報はさみ・回覧板・町内放送での募集、町バレーボール協会への打診などを経て、今年度60歳以上になる11名が集結！ チーム「ALL 波佐見」（おーはさみ）が誕生しました！

まずは、チーム代表の田添有喜さんに「はちやまる」がインタビューにうかがいました。



——この大会への意気込みを聞かせてほしいニャ

長崎県の代表として、波佐見町の名前を全国に知ってもらいたい。出るからには上位を目指して頑張りたい。

——メンバーの顔ぶれを見てどう感じたかニャ？

ねんりんピックに臨むという一体感がある。人生経験の豊かさをチームワークに活かしたい。バレーボール経験者が多いので、練習次第では結果に期待が持てそう。



——初めてインディアカやってどうだったかニャ？

バレーボールと違い手の平でボールをしっかり捉えないとコントロールできない難しさがある。バレーボールと比べても動きがハードであるように思う。

——スポーツって生きがいニャ？

スポーツで自分の限界への挑戦する機会を得ることは、人生においても宝であると思う。勝ち負けよりも大切かもしれない。

——町民に何か言ってもらいたいニャ

波佐見町民全ての代表として「オール波佐見」というチーム名とした。子供達にも、年齢が60歳を超えても一生懸命プレーができるのを見てもらいたい。



最後にチームメンバーの意気込みなどをご紹介します！

- | | |
|---|--|
| ① 次富 弥須法 59歳
[中学からバレーボール一筋]
・歳はとっても気持ちちは若いぞ！ | ② 福島 幸夫 61歳
[インディアカ歴15年]
・怪我のないように大会に臨みます！ |
| ③ 坂本 健吾 60歳
[中学からバレーボール一筋]
・上位に食い込めるよう頑張ります！ | ④ 前川 博幸 62歳
・選手になれるよう頑張ります！ |
| ⑤ 田添 有喜 61歳
[様々なスポーツ歴あり]
・同世代には負けられない！自分に挑戦！ | ⑥ 三岳 勇 59歳
・怪我しないように頑張ります！ |
| ⑦ 福田 由美子 61歳
[中学からバレーボール一筋]
・恥ずかしくないよう全力で頑張ります！ | ⑧ 野川 恵美子 65歳
[中学からバレーボール一筋]
・10月まで頑張ります！ |
| ⑨ 山脇 洋子 59歳
[バスケットボール経験者]
・歳相応に頑張ります！ | ⑩ 岩崎 佳代子 65歳
[中学からバレーボール一筋]
・歳に負けられないくらい頑張ります！ |
| ⑪ 山川 福恵 62歳
[高校からバレーボール一筋]
・満足できる試合ができるよう頑張ります！ | |

次回は、ねんりんピック開催を裏側で支えるボランティアのみなさんにスポットライトを当てたいと思います。

●問い合わせ先

ねんりんピック2016波佐見町実行委員会事務局（住民福祉課内） ☎ 85-2973

児童合唱団定期演奏会

うたをー歌ーうたう



▲中村匡宏氏とのコラボ

3月27日、総合文化会館で波佐見児童合唱団の「第25回定期演奏会」が開催されました。

ゲストに鍵盤男子の中村匡宏氏を迎え、ステージ上で披露される元気いっぱいの合唱やダンスに、会場からは大きな手拍子や拍手が送られていました。

みんなのひろば



みんなで歩こうヘルシーウォーク

笑顔で楽しく♪

3月5日、青空の下で桜づつみを歩く「みんなで歩こうヘルシーウォーク」が開催されました。

今年も、波佐見ルビナス倶楽部の友松輝子さんを講師に招き、正しいウォーキングの方法やがんばらば体操をご指導いただきました。

このウォーキングは、宿コミュニティセンターを発着点とする約7kmの桜づつみコースを歩き、健康づくりのきっかけになればと毎年3月に開催しています。今回は約120名が参加し、早速学んだウォーキング方法を実践し、心地よい汗を流していました。



▲みなさん歩く準備はばっちりでした♪



旧永尾分校の春休み～学校でマルシェ～

分校へ行こう

3月26日と27日、昨年閉校した旧東小学校永尾分校を活用して「旧永尾分校の春休み～学校でマルシェ～」が開催されました。

このイベントでは、手作り雑貨を取り扱う佐賀県のかころ+（ココロプラス）の主催で、九州各地から手作り雑貨のショップなどが40以上も集まり、雑貨の販売やワークショップが行われていました。

来場されたお客さんたちは、ところせましと並べられた雑貨に目移りしたり、手相講座や雑貨作りを体験したりと、目一杯楽しんでいるようでした。

手作り雑貨から感じられる暖かな雰囲気、永尾分校とマッチし、素敵なイベントとなっていました。



▼廊下に教室に、所狭しと雑貨が並びたくさん

▲小学校机を利用した講座



空き工房バンクモニターツアー

あなたの仕事場へ活用してみませんか？

町内には、かつて焼き物関係の工場として使われていた空き工房が散在していますが、この空き工房をD I Yで自由にデザインできる仕事場として紹介する「波佐見空き工房バンク」を昨年12月に立ち上げました。

このバンクをPRするため3月5日、6日で町内の空き工房を巡るモニターツアーを開催したところ、県内から7名、県外からも福岡県から8名の参加者があり、仕事場を求めている方は確実に存在していることを実感しました。

今後公開できる空き工房の物件を増やし、仕事場を求めている人と、空き工房を結びつけ、町内での仕事を増やし更に賑わいのある波佐見町になるよう発信していきたいと思ひます。空き工房物件の情報をお持ちの方は、役場商工振興課までご連絡をお願いします。



▲波佐見の工房には大きな可能性が秘められています



第2回波佐見陶藝展

手技、そして陶美の追求

3月17日から20日にかけて、西ノ原のモンネポルトにて、第2回波佐見陶藝展が開催されました。

このイベントでは、波佐見陶芸協会に所属する陶芸家15人が、各々の作品を展示・販売をしており、今回はROCK-RO LIVEと題して、前回よりもロクロの実演披露にも力を入れていました。

ロクロ実演や各作品を前にしたお客さんからは、感嘆の声も聞こえるなど、多くの人を魅了したイベントとなったようでした。

主催者のひとりである林洞一郎さんは「今後も試行錯誤を繰り返しながら、良いイベントにしていきたい。これからの波佐見町の恒例イベントのひとつにしていければと思う」と、今後の展開が待ち遠しくなる一言を述べられました。



▲つい目移りしてしまうほど様々な作品が並べられていました。



このコーナーでは、毎月1歳前後の子どもさんを募集しています。掲載希望の方は役達企業財団広報担当まで連絡してください。

波佐見”美活”バスツアー

波佐見のいいところ教えた

3月12日、13日、波佐見町で波佐見”美活”バスツアーが開催されました。これは、町外の20～40代の女性を対象に、波佐見町内の魅力あるものに触れてもらい、フェイスブックなどのSNSで発信してもらうことを目的に開催されたツアーです。

やきもの、パワースポット、とうとう、美味しいものなど波佐見町を余すところなく体験してもらった今回のツアー。参加者からは「もっと波佐見のことが知りたくなった。友達にも教えた」との声をいただき、波佐見の魅力を多くの方に知ってもらうきっかけになりました。



◀ここにもは写メ焼が...



川辺に獣の気配水ぬるむ

川崎 三郎

山の湯に歌碑の由来や茂吉の忌

河内ハル工

共に齢重ねて雛の顔若し

田崎 房代

節分会我が名三度の祝詞かな

田崎 學

咳のツボ捜してをりぬ夫の背

久村 ムツ

夫の衣に野焼きの香り残りけり

古川 恭子

草青む土手の雀の見え隠れ

松村すずな

ポストまで歩く未踏の雪の道

安弘千鶴子

蔵入りの繻の嘆き聞く夜かな

山口美由喜

梅咲くや馴れぬスマホでメール打ち

神近マサエ

【波佐見若葉句会】

木漏れ日のせいで心に花すめれ

川添マサ子

【西陸句会】

わらび狩り神六山は霞立つ

満上農清宿郷

冬山の眠りは深く吾子の近く

田中慧子 宿郷

【一般応募】

※次回の一設募集は6月号、掲載は7月号です。

第37回やきものの里ロードレース大会

3月20日、第37回やきものの里波佐見ロードレース大会が開催され、町内外から約1,300名のランナーが参加しました。

〔大会結果〕(町内入賞者のみ)

1.5km 小学1・2年女子 2位 河野 ひかり(宿)

3km 中学1年男子 2位 福田 智哉(湯無田)

3位 溝上 空(村木)

高校女子 4位 古達 裕喜子(乙長野)



▲「ほのほのジョギング」では、親子仲良く走りました。



▲一斉にスタート(10km 男子)



▲子どもたちも、全力で走りました。

波佐見再発見塾in「宿」場町

&くらわんかまつり

3月27日、宿郷上宿地区にて波佐見再発見塾in「宿」場町とくらわんかまつりが開催されました。

午前中の再発見塾のバネルディスカッションでは、上宿地区の方々が壇上上がり、思い出から来る貴重な昔話や今だから言えるマル秘話・笑い話などを語ってもらい、大笑いしながら上宿地区の魅力を再発見することができました。

午後には、今里酒造前の通りを歩行者天国にして、くらわんかまつりが行われました。道路に畳を敷いて、波佐見ではお馴染みのハマを通貨代わりに利用して食べ飲み歩く。この一風変わったおまつりに町内外から多数の方が参加して通りを埋め尽くし、上宿がかつての宿場町の姿を取り戻した一日となりました。



▲皆が「楽しかった」「やってよかった」と感じた上宿の賑わい



▲まち歩きでは、ついつい指さしてしまう場所も。これは銀古屋さん宅の戦時中を受けた弾痕を見る様子。



▲バネルディスカッションを行う上宿の方々打ち合わせでは何度もご苦労いただきました。



健康一口メモ

35号

「予防医学のすすめ」

東彼杵郡医師会 岡崎 敏幸(波佐見町)

病気にならない心がけとして、ごきげんに暮らす事が一番大切な要素です。このころの持ちようが健康に大きく影響してきます。強いストレスや怒り、悲しみ等の負の感情が免疫を著しく低下させ、逆に笑う事は体内の免疫の主役であるNK細胞を数倍に増加させる事が分かっています。つまり不機嫌にいる事が免疫力を低下させて老化を早め健康を損ない、上機嫌は免疫を上げて健康になると言う事が言えると思います。

次に大切な事は口から入る食べ物です。食べた後の血糖をいかにして上昇させないかがポイントです。(G1値の低い食品の摂取。食後血糖を上昇させる代表的なものは白砂糖で、炭水化物、果物にもG1値の高いものがあります。そこで、それ以外に次の3つが特に大切です。1つめはCaとMgのバランスです。現代の食生活は欧米化に伴いMg不足が深刻です。積極的なMgの摂取が必要です。食品としては穀類、海藻類に多く含まれています。2つめは脂肪である必須不飽和脂肪酸のオメガ3(αリノレン酸)とオメガ6(リノール酸)のバランスです。現代ではオメガ6の摂取が圧倒的に多く、体内の炎症を抑えるオメガ3(亜麻仁油、エゴマ等)の積極的な摂取が必要です。特に人工的に作られたトランス型の脂肪酸(マーガリン等)は絶対に摂ってはいけません。オリーブオイルはオメガ9系(オレイン酸)で酸化に強いので炒め物に使って良いと思います。そ



の他、体に有害な食品添加物や農薬、重金属、不必要な薬剤などはなるべく口に入れない様にすることが大切です。

3つめは少食のすすめです。現代社会の食生活はカロリーを摂りすぎです。米国の狼による動物実験ですが、カロリー制限をした方の狼は若々しく活動的になり、長寿遺伝子であるサチユーン遺伝子が活性化することが証明されています。昔から言われているように腹8分が健康に良いという事になります。



「こんにちはは歯科医師です」

「お口と歯も点検を」

年度も変わり、身の回りに新しいものやことがあるのではないのでしょうか。皆様、ご自身の歯磨きや入れ歯のお手入れの方法に自信がありますか？昔聞いたけれど、さて、そう言われてみればどうだったかなあ、などと思われ方もいらっしゃるのではないのでしょうか。長年経つとご自身の癖が身についてしまつて、お聞きななつたり、指導を受けようとしたときのお手入れの方法とは異なつてしまつていて多いようです。というところで、年度も変わり心機一転、この際改めて歯や入れ歯のお手入れ方法の確認をさせて頂いてはいかがでしょうか。かかりつけやご近所の歯科医院に行つてみてください。新たにお手入れの仕方などは新しい情報もあるかもしれません。また、歯科医院に行かれるのでも、これを機会にご自身の歯や入れ歯の点検もしてみたいかがありませんか。今、歯科医院は、歯が痛くなつてから行くのではなく、痛みや不調がなくなつてから行く所ではなくなつています。また、それによって、ご自身で気付かなかつた病気が発見されたり、歯医者に行つてみませんか。何もないうちに一度、歯医者に行つてみませんか。

大村東彼杵郡医師会波佐見班いわぬま歯科医院 岩沼健児

健康テレホンプログラム

☎0120-555-203

4 月

- 月 寝汗
- 火 筋肉の衰えは病気？
- 水 赤ちゃんの体重 大きい？小さい？
- 木 頭痛とめまい
- 金 糖尿病治療中の歯科受診
- 土 子宮内膜症

5 月

- 月 慢性疲労症候群
- 火 肝臓がん
- 水 赤ちゃんのワクチン
- 木 失明する眼の病気
- 金 自殺と「うつ」の関係
- 土 読書問題：お口に薬が残っていませんか？

*祝祭日は前日のページが流れます。

農地取得に必要な下限面積について

「農地法の一部を改正する法律」が平成21年に施行されたことに伴い、農地取得の際に必要な下限面積（別段の面積）を、農業委員会が設定できるようになりました。

このため、農業委員会では、平成28年3月の農業委員会定例総会において下限面積（別表の面積）の設定または修正の必要性についての協議を行い、次のとおり設定しました。

適用区域	下限面積
永尾、野々川、井石、鬼木、金屋、田ノ頭、川内、志折※田ノ頭・川内の駄野地区を除く	40アール
その他の区域	50アール

下限面積とは・・・農地法第3条（所有権移転、貸借等）の許可要件のひとつとして、下限面積の要件があります。農地の権利を取得するには、取得しようとする農地を含め、経営する農地の面積が下限面積を上回ることが必要となっています。

被爆二世健康診断のお知らせ

県では、原爆被爆者二世の方を対象に、無料健康診断を行っています。（実施期間中、1回のみの受診できます。）

【対象者】

- 両親またはそのどちらかが原爆被爆者である方。
- 長崎被爆にあつては、昭和21年6月4日以降に出生した方。広島被爆にあつては、昭和21年6月1日以降に出生した方。
- 長崎県内に居住している方。

【健診実施場所】

- 県指定の医療機関（東彼杵郡内では、長崎川棚医療センターのみ）※申込期限：平成29年2月10日
- 7月14日と1月30日に総合文化会館で行う原爆健診対象者で希望される方は、事前に役場または県央保健所にお申し込みください。（受診票を発行します。）

●問い合わせ先

健康推進課健康増進班 ☎85-2483

大村 One(湾) 自治体ネットワーク通信 Vol.8

大村湾流域の5市5町で結成する「大村湾を活かしたまちづくり自治体ネットワーク」加盟自治体の旬の情報をお知らせします。

あつと！さ@琴海2016春

【開催日時】 4月29日（金）～30日（土）

【開催場所】 琴海地区一円（15か所）

●問い合わせ先 グリーンツーリズム長崎あつと！さ@琴海 ☎090-2748-7475

裏見の滝自然花苑しゃくなげ祭り

【開催日時】 4月2日（土）～5月5日（木・祝）

【開催場所】 大村市裏見の滝自然花苑（かえん）

●問い合わせ先 裏見の滝公園管理委員会事務局 ☎0957-55-8614

甲種防火管理新規講習（佐世保市第1回開催分）

【実施日】 5月26日（木）・27日（金）

【講習時間】 9時40分から16時20分（30前受付）

【講習場所】 佐世保市労働福祉センター（佐世保市福荷町2-28）

【講習対象者】

防火管理者をおく必要のある建物等に、現在防火管理者が不在のため、防火管理者をして選任される方。

【講習内容】 消防法施行令第3条第1項の規定に基づき講習

【受講料】 6,500円（テキスト代を含む）

【申込用紙】 佐世保市消防局予防課及び各消防署（出張所）又は佐世保市消防局HPに準備しております。

【申込方法】 受調申込書を申込先へ持参またはFAX送信してください。

【申込先】

長崎県消防設備協会（佐世保市平瀬町9-2 佐世保市消防局予防課内）☎24-5385 FAX23-2443

【申込期間】 4月18日（月）～5月6日（金）

【定員】 150名

●問い合わせ先

佐世保市消防局予防課 ☎0956-23-9257

波佐見文化

第29号



波佐見文化協会

波佐見文化協会は多くの方のクラブがあり、趣味を活かし、個人の教養を高め、波佐見町の文化の向上に努めています。「波佐見文化」では、先人が築き上げてきた伝統文化を細く解き、その素顔らしさを伝え、町民皆様方の自由な寄稿の場とし、若者たちの元気な活動等を掲載し、波佐見町の元気がまちづくりに寄与したいと思えます。今号の特集には「波佐見の学び舎」「めし碗グランプリ」、また各小学校6年生（平成27年度卒）の一句などの寄稿も掲載しています。

波佐見の活力となる「波佐見文化」誌の購読をぜひお願いします。

代金は一冊1,000円で、波佐見町総合文化会館で販売しています。

●問い合わせ先

波佐見文化協会事務局（町教育委員会）☎85-2034

「波佐見文化」第29号発売

町の事業

【3月発注分で、事業費130万円以上】

町の事業は
役場ホームページのトップページ
↓
入札情報
↓
入札結果報告
をご覧ください。

公共職業訓練平成28年6月期入所受講生募集

求職者の知識・技能の習得、再就職支援にも取り組んでいる佐世保訓練センターでは、次の受講生の募集を行っています。

【募集訓練科（1科）】

テクニカルメタルワーク科
（若年者コース：企業実習付）
定員 13 名

【訓練期間】 6月7日（火）～12月27日（火）

【募集締め切り】 5月2日（月）

●申込み・相談先

ハローワーク大村「職業訓練相談窓口」

大村市松並1丁目213-9 ☎0957-52-8609

●施設見学・訓練体験に関する相談

ポリテクセンター佐世保 ☎0956-58-3118

波佐見町図書館だより

今月の新着本



布施 三輪 著

子どもとのかけがえのない時期を、貪欲に楽しもう！『父と子の遊びサイト・oton + to』を開設した著者が、そこに綴ってきた、3人の子どものたとえと過ごしているときに起こった些細なできごとなどをまとめる。



朝日新聞出版 岡野 雄一 著

時間も場所も飛び越えて母が会いに来る一。認知症の母との日々をつづり大きな共感をよんだ『ベコロスの母の玉手箱』続編。『週間朝日』掲載に描き下ろしを加えて書籍化。



菅原 文太 著 宝島社

「広い家」も「捨てる技術」も必須ではありません。小さなスペースでもすっきり快適に過ごせます。世界各地の小さな家で暮らしてきた著者が実践している、狭小住宅ならではの収納の工夫やコツ、暮らしのアイデアを紹介します。

波佐見町図書館 開館時間 10:00～18:00 ☎26-7091（直通）

★図書館休館日★

毎週月曜日、第3木曜日、祝日

◆絵本読み語り◆

毎月第2土曜日（10:30～ 総合文化会館）

【広告】

- 剪定
- 消毒
- 除草
- 伐採
- 草刈
- 移植

小さな仕事もおまかせください！
お庭のやまぐち

庭師 山口慎次郎

電話 0956-59-5554

携帯 080-2784-6523

ホームページ <http://oniwanoyamaguchi.sindif.com> 検索

波佐見町御郷2-7-4



岡村行政書士法務事務所

行政書士 岡村達馬

行政書士はあなたの街の法律家です。
相続、遺言、民事トラブルなどで困りの方、ぜひご相談ください。

波佐見町折敷瀬郷858 ☎85-4289

非常食炊き出し釜が整備されました。



この度、日本赤十字社長崎県支部から波佐見町分会へ非常食炊き出し釜が整備されました。

この釜は、災害時などの緊急事態に、避難者等への非常食炊き出しを早急に行うためのもので、今回の整備により、日赤波佐見町分会でもより多くの緊急炊き出しが可能となりました。

今後、各地区自治会等と協力し、防災訓練などでも広く活用していく予定です。

❀ レクリエーション用具をいただきました ❀

波佐見町社会福祉協議会ではこの度、平成27年度一般歳末たすけあい運動（NHK歳末たすけあい、長崎新聞社歳末たすけあい等）に寄せられた募金から、多目的レクリエーション機材の助成を受けました。

今回助成いただいた機材は、室内サッカーゴール・的当てゲーム・紅白玉入れの3タイプのゲームに利用できるようになっています。地域のサロン活動などに貸出できますので、是非ご活用ください！



サッカー
ゴール

的当て
ゲーム

紅白
玉入れ

“福祉のまちづくり”参加の一步

～4月は『社協会費』にご協力をお願いいたします～

社会福祉協議会（社協）は、“誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり”を目指す、公共性の高い民間の社会福祉団体です。

社協は、住民の皆さんと共に地域の福祉・生活課題を地域全体の問題としてとらえ、その解決に向け、住民皆さんで話し合い、協力し合う住民主体の“福祉のまちづくり”を推進しています。

『社協会費』は、安心して暮らせる地域づくりと、住民参加の地域福祉活動をめざした波佐見町社協事業を進める上での大切な財源のひとつとなっています。

会費は決して強制的なものではありませんが、地域福祉活動のさらなる推進のため、社協の活動をご理解頂き、多くの皆さんに会員としてご協力いただけましたら幸いに存じます。



はじめて手話を学ぶ人のための

* 手話講座 *

受講生募集!

- *開講期間: 平成28年6月9日(木)~11月24日(木)
全21回 ※毎週木曜日(祝日は休み)
- *場 所: 波佐見町農村環境改善センター
- *時 間: 19:30~21:00
- *受講料: 【町内に在住/通勤・通学】全21回で3,400円
【上記以外の方】全21回で4,000円
※テキスト代金。
- *対象者: 高校生以上の初心者
- *主催: 波佐見町社会福祉協議会
- *共催: 波佐見町
- *主幹: 東彼手話サークルゆびのわ波佐見
- *申込先: 波佐見町社会福祉協議会
(☎:0956-85-2240/FAX:0956-85-7428)
- *申込〆切: 6月2日(木)



平成27年度もたくさんのご協力をいただき、誠に有難うございました。今後とも宜しくお願い致します。



以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄附していただきました。それぞれの寄附に対し厚くお礼申し上げます。
波佐見町社会福祉協議会

◆香典返しにかえて

善意の窓

●使用済み切手
●書き損じハガキ
●使用済みインクカートリッジ
●使用済みフリップカード
(病院のテレビカードは対象外です)
ご協力よろしくお願ひ致します

こんなものを収めています!

皆様のご協力に感謝いたします。
波佐見町ボランティア連絡協議会

◆収集ボランティア
(切手・書き損じはがき・カード等)

感謝の広場

「波佐見町婦人会」だより

1年間の総決算「文化祭総会」
2年前の総会時「なんらかの形で町民に婦人会のことを知ってもらいたい」と話したところ、「広報はさみ」への連載となりました。2年間で計8回の連載でしたが、多少なりともこの団体の意義や取り組みを知っていただけたでしょうか？町当局にはこの場をお借りしてお礼申すところです。

毎年4月に開催する「波佐見町婦人会文化祭総会」では、時間を見つけたら個人や各支部で取り組んだ作品の展示やバザー、外部からの講師を招き講演会を行っています。今回は健康推進課との共催で「心の健康をテーマに県央保健所から話していただきました。2年前は町内金融機関の行員さんと云達者な婦人会員に詐欺から身を守るためには、と題した寸劇を楽しく演じてもらいました。文化祭総会の中では歴史があり、女性の想いを皆さんの前で披露する意見発表が圧巻です！

学生の頃はまだまだ案がなかった脳も、結婚・育児・介護など、年齢と共に次々にハードルが上がっていくのは動いてくれません。題材探しから文章をまとめるまで、日常の時間に追われてくるとアツツ私がか、と重い気持ちが続きます。しかし考え方ひとつで「たぶん、人生の中で一回きりの私の舞台が経験できるのです。」

立ち止まって総決算をしてみよう。
婦人会に加入しているから、社会とも繋がり様々な問題を知ることができる。自分たちの課題を見つけて、考え、改善し、少しずつ良い日常になっていくよう実践したいものです。地域の皆様、頑張っている会員に声をかけていただき、私も仲間に入ろうかな！と思われる方、大歓迎いたします！

波佐見町婦人会会長 児玉 涼子



▲波佐見町婦人会文化祭・総会



▲婦人会員文化祭作品

波佐見高校だより (Vol.198)

卒業式・はちやまるスタンプ・ガイダンス

3月1日、「第39回卒業証書授与式」が挙行されました。多くのご来賓の皆様や保護者の方々のご臨席を賜り、130名の卒業生が、野田定延校長から卒業証書を授与されました。卒業生を代表して、今年度で最後となる陶芸・デザインコースの原智子（波佐見中出身）さんが答辞を述べました。その中で、「コソコソ」と地道な努力を積み重ねてこそ、立派な作品ができてくる。困難にぶつかっても諦めず最後までやり遂げることが大事」と高校生活3年間の苦勞を自らの作品制作に込めて述べました。式後は、卒業生を代表して塾戸一成さんが指揮をとり、「旅立ちの日に」を全校生徒・教職員で合唱しました。果敢といてく卒業生の目には、感動の涙が溢れていました。

2月23日、波佐見町キヤラクター「はちやまる」ライオンスタンプ完成のプレス発表会が本校会議室で行われました。昨年9月に波佐見町役場から依頼を受け、約5ヶ月かけて美術・工芸科1・2年生とデザイン部が制作しました。ライオンスタンプ決定日が2月22日の猫の日、猫のモチーフの「はちやまる」については猫好きのタイミンとなりました。生徒たちは、自分たちがデザインしたものが商品として実際に採用されるのを通して、授業で学んでいるデザイン・基礎基礎の大切さを感じたようです。また、商業デザインについて深く考える機会となり、将来の進路について考えるうえで貴重な経験となりました。

3月4日、1・2年生全員を対象に「職業体験型ガイダンス」を実施しました。生徒は24職種の中から3職種を選択し、体験型のガイダンスを受講しました。手慣れた手つきで取り組み生徒もいましたが、初めて経験する職種に、かなり緊張した表情で体験していたのが印象的でした。就職環境の現状と求められる能力・資質・コミュニケーション能力を高める方法等、進路を考える良い機会となりました。



▲「職業体験型ガイダンス」



▲「はちやまるスタンプ（ライオン）記者発表会」



▲第39回卒業証書授与式

thought EXHIBITION AND MARKET 2016

3月17日～19日にかけて、旧講堂にて「thought EXHIBITION AND MARKET 2016」と題したクラフト作品の合同展示会が開催されました。17、18日は、バイヤー向けの展示会、19日には一般客向けの即売会として九州内で活躍するブランドやクリエイターなど78組が出展。町内外から多くの人が訪れていました。また、魅力的なヒトやモノにあふれた旧講堂は、普段とは違うたたずまいを見せ、今後の可能性の新たな一面を感じさせていました。



▲様々なモノと旧講堂の調和。魅力的な空間を演出していました。



戸籍

窓
(敬称略)

お誕生おめでとう

子の名 保護者 住所

おくやみ申し上げます

「お誕生」は結婚「おくやみ」
は希望者のみ掲載しています。

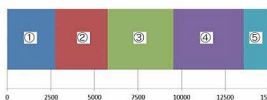
人のうごき (3月末)

●基本情報

人口 15,053人 (-62)
男 7,140人
女 7,913人
世帯数 5,189世帯(+9)
転入 104人
転出 154人
出生 7人
死亡 19人
()は前月比

※外国人住民含む

●年齢別人口グラフ



① 0～19歳 2,755人
② 20～39歳 3,002人
③ 40～59歳 3,776人
④ 60～79歳 4,028人
⑤ 80歳以上 1,492人

65歳以上の割合 28.8%
(高齢化率)

休日在宅当番医

4月17日	田 淵 医 院 (川 棚)	82-2111
24日	八雲整形外科リハビリテーション科 (波佐見)	85-5775
29日	三 島 眼 科 医 院 (東彼杵)	0957-46-0340
5月1日	こうの内科医院 (波佐見)	20-7500
3日	実松整形外科医院 (東彼杵)	0957-47-0278
4日	いちのせ内科循環器科 (波佐見)	85-7770
5日	西の原野中医院 (波佐見)	85-3054
8日	鈴 木 病 院 (東彼杵)	0957-46-0145
15日	まつお産婦人科 (川 棚)	82-2038
22日	波 佐 見 病 院 (波佐見)	85-7021
29日	ひろ皮ふ科クリニック (川 棚)	82-3001

※診療時間・・・9:00～17:00

平成28年2月末における犯罪発生状況

	波 佐 見 町	東彼杵郡内
2月中発生件数	3	8
犯 罪 別		
凶悪犯	0	0
粗暴犯	0	0
窃盗犯	3	8
認知犯	0	0
風俗犯	0	0
その他	0	0
平成28年発生総数	5	15

交通事故発生状況

平成28年3月末現在 (H28.1～)
※ () 内は前年比

	波佐見町	川棚町	東彼杵町	東彼杵郡内
人 傷 件 数	10 (- 3)	7 (- 5)	7 (- 1)	24 (- 9)
死 者	0 (± 0)	0 (± 0)	1 (+ 1)	1 (+ 1)
傷 者	11 (- 6)	9 (- 10)	8 (- 9)	28 (- 25)
物 件 事 故	44 (+ 15)	45 (- 6)	48 (+ 13)	137 (+ 22)
飲 酒 事 故	1	1	1	3
無免許事故	0	0	0	0



【告知】

広報波佐見をスマホで！

電子書籍ポータルサイト「nagasaki ebooks」に波佐見町の情報だけを詰め込んだ「はさみebooks」が誕生！パソコンやスマートフォン、タブレットで見ることができます！

また、電子書籍閲覧アプリ「長崎ebooks」(無料)を使えば更に便利に！

まずは「はさみebooks」にアクセス！



波佐見のCMがNCCで！

3月に行われた第11回NCCふるさとCM大賞最終審査で、役場が出品した作品「食器ング！」が自治体の部優秀賞(総合順位第2位(同率))に選ばれました。これにより、4月から3月までの1年間、NCCのCM枠で50回放送されます。ぜひご覧ください！



▲CMのワンシーン
こんな世界もなくはないけど、器があればもっといいですね。

暮らしのカレンダー

※図書館休館日については、P19の図書館だよりに掲載しています。

けんこう



母子手帳交付	5月2日(月) 波佐見町役場 9:30~11:00 5月16日(月) 波佐見町役場 9:30~11:00
乳児健康相談	
[H27年11月生]	5月10日(火) 総合文化会館 9:30~10:15受付
[H27年7月生]	5月31日(火) 総合文化会館 9:30~10:30受付
1歳6か月児健診	
[H26年10月1日~10月6日生]	5月11日(水) 総合文化会館 13:00~13:20受付
5歳児健診	
[H25年4月2日~6月1日生]	5月25日(水) 総合文化会館 13:00~13:15受付
健康相談	5月6日(金) 波佐見町役場 13:00~15:30

そうだん

心配ごと相談(町社会福祉協議会 ☎85-2240)

場所: 総合文化会館

4月20日(水) 13:30~16:00	◎相談員 橋本弘子・野添元義
23日(土) 9:30~11:30	◎相談員 石橋安幸・一瀬信子
27日(水) 13:30~16:00	◎相談員 長崎重信・谷添岩男
5月11日(水) 13:30~16:00	◎相談員 長崎重信・橋本弘子
14日(土) 9:30~11:30	◎相談員 石橋安幸・野添元義
18日(水) 13:30~16:00	◎相談員 長崎重信・一瀬信子
25日(水) 13:30~16:00	◎相談員 野添元義・谷添岩男

年金相談(役場相談室)※要電話予約(役場) 10:00~15:00

5月6日(金) ◎相談員 課長事務所相談専門員

弁護士相談 ※心配ごと相談において予約が必要です。

5月14日(土) ◎相談員 斎藤信隆弁護士

交通事故巡回相談(佐世保市東北振興局) 10:00~16:00

4月21日(木) ◎相談員 松倉俊一

5月12日(木) ◎相談員 松倉俊一

5月19日(木) ◎相談員 松倉俊一

夜間納税相談(役場相談室ほか) 17:15~20:00

4月25日(月)、5月25日(水) ◎相談員 税務課及び相談推進職員

消費者相談(役場商工振興課へ随時ご相談ください)

来月の納金(5月)

●軽自動車税 ●水道使用料

4月の口座振替日は25日です

◇献血にご協力ください◇

日 時	場 所
4月29日(金) 9:00~16:00	波佐見陶器まつり駐車場(工業組合横駐車場)
5月17日(火) 9:00~12:30 14:00~16:30	J A舞ハウス エレナ波佐見店

【健診健診】

19歳~74歳で健診通知または受診券をお持ちの方

期 日	場 所	受付時間
5月7日(土)		午前
5月8日(日)	総合文化会館	8:00~10:00
5月9日(月)		
5月10日(火)	農村環境改善センター	午後
5月11日(水)		13:00~14:30
5月12日(木)	勤労福祉会館	
5月13日(金)		

※胃がん検診は午前中のみのお受付です。

催し物

※日程変更の場合があります。

第58回波佐見陶器まつり	4月29日~5月5日	やきもの公園ほか
波佐見陶器まつり園芸大会	5月3日(火)	総合文化会館
波佐見陶器まつり弓道大会	5月4日(水)	体育センター
丸屋カブ春季デニス大会	5月3日・4日	鴻ノ巣デニスコート
町民春季バミントン大会	5月8日(日)	体育センター
町民卓球大会	5月22日(日)	体育センター
南小学校運動会	5月22日(日)	南小学校



今月のSHUN PHOTO(旬の写真)は田ノ頭郷の枝垂桜をバックに笑顔満開の観光客の皆様の写真です(3/27撮影)。当ツアーは波佐見町の文化と食を体験してもらおうと思い企画しました。行程には特別な急須で淹れた波佐見茶を味わうこと、山を歩き回って雑草を探すことなど、自分自身がワクワクしたことのある体験を盛り込みました。昼食は波佐見再発見塾に参加し屋外に敷いた畳の上で地元の物を頂きました。お客様にも大変楽しんでいただき、特に町に思いつくホスピタリティ(おもてなしの心)に感動されたようでした。ツアー催行にあたってお世話になった各関係者の皆様ありがとうございました。

さて、この他にも町には皆さんに感じてほしいワクワクが沢山。また眠っている新しいワクワクの芽も沢山。これから先の波佐見町のことも好きになりたいので、この春からしっかりと定住を目指すことにしました。ということで、協力隊を辞め4月から町内の企業で働きまします! 波佐見町の方々、これからもお付き合いの程どうぞよろしくお願いいたします!

